

2025.02.12(水) 生徒も出るに作品

～杜陵高通信制 多様な学びの形伝える【胆江日日】

# 生徒モデルに作品

## 杜陵高通信制 多様な学びの形伝える

### 漫画家あおかえでさん(奥州市在住)

奥州市在住の漫画家、あおかえでさん(本名、年齢非公開)が、県立杜陵高校(三田正巳校長)の本校通信制で学ぶ生徒をモデルとした漫画「将来への歩みを止めない」杜陵高校通信制 水野花梨物語を描いた。あおかえでさんは「学校が世界のすべてになっている中高生が多い。杜陵高校は、趣味など学校以外でさまざまな活動ができることを、中学生をはじめ多くの人に知ってもらえたら」と思いを語った。

全日制にはない特殊な杜陵高校の学びについて広く知ってもらおうと、三田校長も、長が知人であるあおかえでさん(本名、年齢非公開)が、県立杜陵高校(三田正巳校長)の本校通信制で学ぶ生徒をモデルとした漫画「将来への歩みを止めない」杜陵高校通信制 水野花梨物語を描いた。あおかえでさんは「学校が世界のすべてになっている中高生が多い。杜陵高校は、趣味など学校以外でさまざまな活動ができることを、中学生をはじめ多くの人に知ってもらえたら」と思いを語った。



あおかえでさんが作成した、自身をモデルとした漫画を受け取った水野花梨さん

中学時代、学校に通うことを苦痛に感じ、早退や保健室登校を繰り返していた。毎日登校しなくていい杜陵高通信制課程の存在を知り、同校へ入学。これが転機となり、日々の学習のほか、オートバイでのツーリングや資格取得、ボランティア活動など充実した日々を送っているという。

作品は少女漫画風のタッチで、水野さんの現在と過去、喜びと苦しみを描いている。あおかえでさんは「水野さんが学校に行くのに苦しんだと聞いて、彼女のサポートになる漫画を作った」と語る。「人生に迷っていたら、進路選択の一つとして杜陵高校を考えてほしい」と、中学生に向けた願いも込めている。

このほど、盛岡市の本校で開かれた学校運営協議会の中でお披露目された。突然漫画の主人公となった水野さんは生きてきた中で一番驚いた。杜陵高校に入ったことで、自分が変わることができた。大学も通信課程に進む。将来は困っている人、助けを求めている人を支えられる大人になりたいと語った。

作品は学校のウェブサイトで公開中。印刷した冊子は、パンフレットなどと共に中学生に配布するなど、さまざまな形で活用する。